



「尾長天満宮」 4月27日(日)

～鎮守の杜を守り景観を保つための雑木伐採、参道補修整備～

参加：63名 <会員33名(内新会員5名)・広島ローターアクト15名
桜が丘高校4名・子ども会3・地域関係者8名>

■新年度に入り一回目の例会である尾長天満宮。街の風景と森林のコントラストが美しい心地良い場所。この季節は近くの山も遠くの山も新緑に覆われ木々の生命力を感じます。

当日は、30歳までの企業の職員が奉仕活動を行うローターアクトクラブや、桜ヶ丘高校、地元の子供たちの参加やこの春育成講座を卒業した29期生の参加もあり、大所帯での活動となりました。

■オリエンテーションの後、恒例の安全祈願の儀が行われ、厳かに本日の安全と今年一年の安全を祈願していただき、参加者一同引き締まった表情で準備開始。下見を行った際に尾長天満宮様から、将来は境内周辺を梅林にしたいという思いを伺い、関係するグループに伝えA～Eの5班編成で作業スタート。

Aグループは参道下側エリアの支障木の除伐。難易度の高い作業となりましたが、鎌田リーダーをはじめ、皆でお互いの意見

を積極的にかわし合い、みごとに無事完了。皆さんのほっとした顔が印象的でした。

Bグループは参道の木段補修担当。階段職人のような川原リーダーからの確かな指示が発信され、円滑に作業が捗りました。女性が多く、楽しそうに杭を作ったり、作業や道具の使い方に関する質問が飛び交っていました。木段もすべて補修完了。

Cグループは参道南側の斜面整備を担当。背の高い笹が一面を覆っており、午前中は黙々と刈込作業を行い、午後は棚積み作業の実施。岩田リーダーの思惑通り順調に進み、作業完了時には本当にきれいに整備され、木漏れ日が差し込んで森が嬉しそうでした。

Dグループは北側の竹藪整備担当。富田リーダーといつも元気な北野さんが安全かつ効率的に作業指示を出しており、見る見るうちに笹藪が整備されていきました。こちらのグループも女性陣が元気に活躍されており、

楽しく作業が進んだ様子。

Eグループは子ども会とローターアクトさんへ森林整備の学習と指導実施。山の整備の意義と作業の大変さを実感された様子、駐車場上の整備は非常に捗り、若い方のパワーに感心。

■昼食はみんな大好きカレーライスをいただき、午後の作業も各グループ余裕をもって完了、達成度も100%となりました。本日参加した29期生からも充実した1日だったようで、次回も参加する声も聴けました。

よく考えると1期生から29期生が森林整備を合言葉に、一緒に集い作業する場所がある事ってとても貴重な。そしてこれからも続いてほしいな。ふとそんなことを考えました。

これからももりメイト倶楽部は技術の習得や安全には厳しく、参加する誰もが楽しい会でありますように。

皆さんお疲れさまでした。

記：1班 班長 吉村隆文

